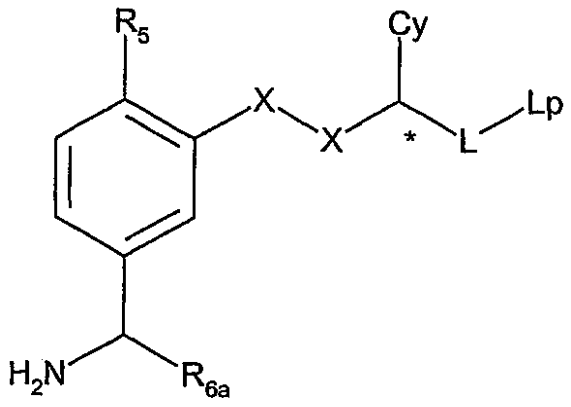
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成22年2月12日(2010.2.12)

【公表番号】特表2004-520296(P2004-520296A)
【公表日】平成16年7月8日(2004.7.8)
【年通号数】公開・登録公報2004-026
【出願番号】特願2002-549329(P2002-549329)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 277/20 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 277/46 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/381 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4025 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4155 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/426 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/427 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/428 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4365 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4436 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4535 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/496 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5377 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 11/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 17/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 17/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 19/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 27/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 29/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/08 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 277/60 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 277/82 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 333/66 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 333/68 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 333/78 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 333/80 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 409/04 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 409/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 409/12 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 417/12 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 495/04 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 277/46
Ａ６１Ｋ 31/381
Ａ６１Ｋ 31/4025
Ａ６１Ｋ 31/4155
Ａ６１Ｋ 31/426

Ａ６１Ｋ　31/427
Ａ６１Ｋ　31/428
Ａ６１Ｋ　31/4365
Ａ６１Ｋ　31/4436
Ａ６１Ｋ　31/4535
Ａ６１Ｋ　31/496
Ａ６１Ｋ　31/5377
Ａ６１Ｐ　 1/04
Ａ６１Ｐ　 9/10
Ａ６１Ｐ　11/06
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｐ　17/06
Ａ６１Ｐ　19/02
Ａ６１Ｐ　25/00
Ａ６１Ｐ　27/02
Ａ６１Ｐ　29/00
Ａ６１Ｐ　29/00　　１０１
Ａ６１Ｐ　37/08
Ａ６１Ｐ　43/00　　１１１
Ｃ０７Ｄ 277/60
Ｃ０７Ｄ 277/82
Ｃ０７Ｄ 333/66
Ｃ０７Ｄ 333/68
Ｃ０７Ｄ 333/78
Ｃ０７Ｄ 333/80
Ｃ０７Ｄ 409/04
Ｃ０７Ｄ 409/06
Ｃ０７Ｄ 409/12
Ｃ０７Ｄ 417/12
Ｃ０７Ｄ 495/04　　１０５Ａ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成21年12月14日(2009.12.14)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】請求項１
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【請求項１】
式（Ｉ）：

【化１】



(I)

[式中、R_5は、アミノ、ヒドロキシ、アミノメチル、ヒドロキシメチルまたは水素であり；

R_{6a}は、水素またはメチルであり；

Ｘ－Ｘは、－ＣＯ－ＮＨ－であり；

R_{1a}は、水素、（Ｃ１－６）アルキルまたはフェニル（Ｃ１－６）アルキルであり；

Ｌは、ＣＯまたは$CONR_{1d}(CH_2)_m$（ここで、ｍは、０または１であり、R_{1d}は水素、（Ｃ１－６）アルキルまたはフェニル（Ｃ１－６）アルキルである）であり；

Ｃｙは、飽和または不飽和の、単環または多環式の、ホモまたはヘテロ環式基であって、５～１０個の環原子を含み、必要に応じて１つまたはそれ以上のR_{3a}－または$R_{3i}X_i$－で置換され；

各R_{3a}は独立して、水素、ヒドロキシル、（Ｃ１－６）アルコキシ、（Ｃ１－６）アルキル、（Ｃ２－６）アルケニル、（Ｃ２－６）アルキニル、（Ｃ１－６）アルカノイル、（Ｃ１－６）アルキルアミノアルキル、ヒドロキシ（Ｃ１－６）アルキル、カルボキシ、（Ｃ１－６）アルコキシアルキル、（Ｃ１－６）アルコキシカルボニル、（Ｃ１－６）アルキルアミノカルボニル、アミノ（Ｃ１－６）アルキル、$CONH_2$、CH_2CONH_2、アミノアセチル、（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ、ヒドロキシ（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ、アミノ（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ、（Ｃ１－６）アルキルアミノ（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ、ジ（Ｃ１－６）アルキルアミノ（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ、（Ｃ１－６）アルコキシカルボニルアミノ、アミノ、ハロ、シアノ、ニトロ、チオール、（Ｃ１－６）アルキルチオ、（Ｃ１－６）アルキルスルホニル、（Ｃ１－６）アルキルスルフェニル、イミダゾリル、ヒドラジド、（Ｃ１－６）アルキルイミダゾリル、（Ｃ１－６）アルキルスルホンアミド、（Ｃ１－６）アルキルアミノスルホニル、アミノスルホニル、（Ｃ１－６）ハロアルコキシまたは（Ｃ１－６）ハロアルキルであり；

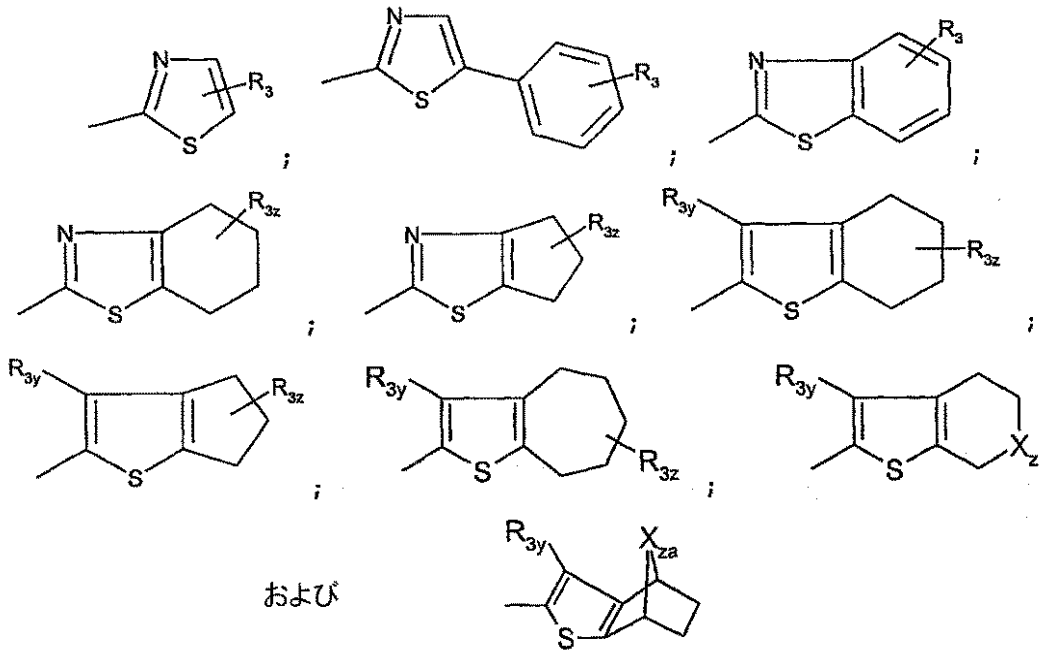
X_iは、結合、Ｏ、ＮＨ、CH_2、ＣＯ、$CONR_{1p}$、$NR_{1p}CO$、SO_2、$NR_{1p}SO_2$またはSO_2NR_{1p}であり；

R_{3i}は、フェニルまたはピリジルであり；

R_{1p}は、R_{1a}と同意義であり；

Ｌｐは、

【化２】



から選ばれ；

ここで、R_3は、アミノ酸残基、Ｎ－（Ｃ１－６）アルキルアミノカルボニル、Ｎ,Ｎ－ジ（Ｃ１－６）アルキルアミノカルボニル、Ｎ－（Ｃ１－６）アルキルアミノアルカノイル、Ｎ－（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ（Ｃ１－６）アルカノイル、Ｃ－ヒドロキシアミノ（Ｃ１－６）アルカノイル、ヒドロキシ（Ｃ２－６）アルカノイルアミノ（Ｃ１－６）アルカノイル、ジ（Ｃ１－６）アルキルアミノスルホニル、水素、ヒドロキシル、（Ｃ１－６）アルコキシ、（Ｃ１－６）アルカノイルオキシ、（Ｃ１－６）アルキル、（Ｃ２－６）アルケニル（Ｃ２－６）アルキニル、（Ｃ３－６）アルケニルオキシカルボニル、（Ｃ１－６）アルカノイル、アミノ（Ｃ１－６）アルキル、アミド（$CONH_2$）、アミノ（Ｃ１－６）アルカノイル、アミノカルボニル（Ｃ１－５）アルカノイル、ヒドロキシ（Ｃ１－６）アルキル、カルボキシ、ヒドロキシ（Ｃ１－６）アルカノイル、（Ｃ１－６）アルコキシ（Ｃ１－６）アルカノイル、（Ｃ１－６）アルコキシ（Ｃ１－６）アルキル、（Ｃ１－６）アルコキシカルボニル（Ｃ１－５）アルキル、（Ｃ１－６）アルコキシカルボニル、（Ｃ１－６）アルカノイルアミノ、アミノ、ハロ、シアノ、ニトロ、チオール、（Ｃ１－６）アルキルチオ、（Ｃ１－６）アルキルスルホニル、（Ｃ１－６）アルキルスルフェニルおよびヒドラジドであり；

R_{3y}は、R_3または式：$R_k-G_2-X_a-$であり；

ここで、G_2は不在または（Ｃ１－３）アルカンジイル；X_aは不在またはＯ、Ｓ、ＳＯ、SO_2、NR_L、ＣＯ、ＯＣＯ、ＣＯＯ、$CONR_L$、NR_LCO、SO_2NR_LもしくはNR_LSO_2；R_kは必要に応じてR_3で置換される炭素環式またはヘテロ環式基；およびR_Lは水素または（Ｃ１－６）アルキルである；

R_{3z}はオキソまたはR_{3y}と同意義であり

X_{za}はCH_2であり；および

X_zはＯ、ＳまたはNR_z（ここで、R_zはR_{3y}に対して定義された基から独立して選ばれる）である]

で示される化合物またはその生理学的に許容しうる塩。

【誤訳訂正２】

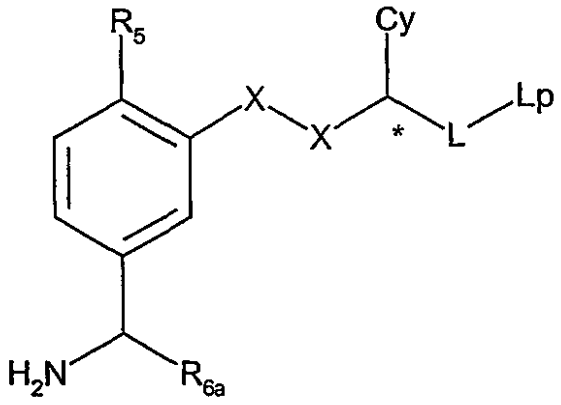
【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００１０

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

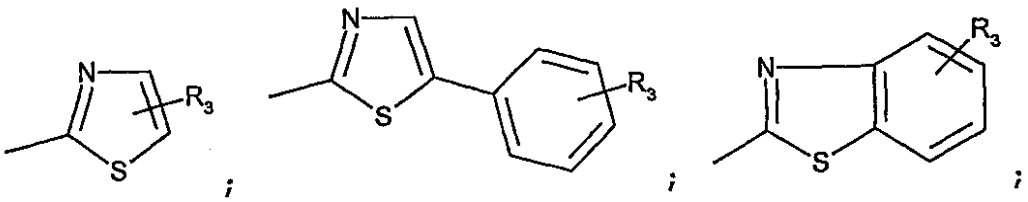
【００１０】
したがって、本発明の１つの態様は、式（Ｉ）：
【化１】



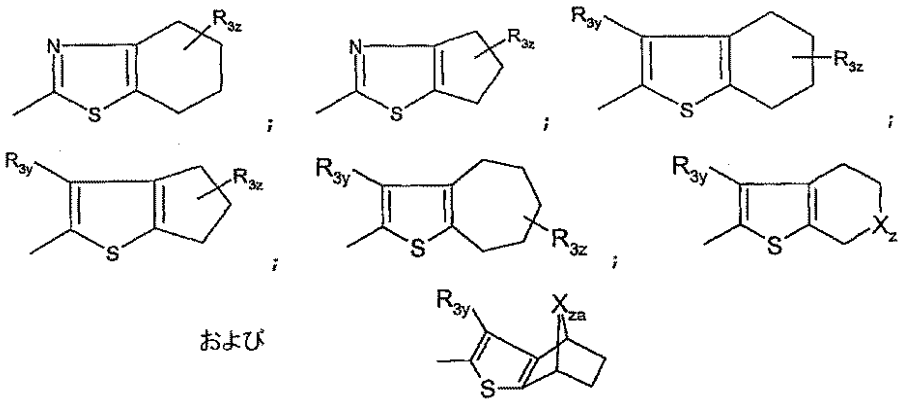
(I)

[式中、R_5は、アミノ、ヒドロキシ、アミノメチル、ヒドロキシメチルまたは水素であり；
R_{6a}は、水素またはメチルであり；
Ｘ－Ｘは、－ＣＨ＝ＣＨ－、－ＣＯＮＲ$_{1a}$－、－ＮＨ－ＣＯ－、－ＮＲ$_{1a}$－ＣＨ$_2$－、－ＣＨ$_2$－ＮＲ$_{1a}$－、－ＣＨ$_2$Ｏ－、－ＯＣＨ$_2$－、－ＣＯＯ－、－ＯＣ＝Ｏ－および－ＣＨ$_2$ＣＨ$_2$－から選ばれ；
R_{1a}は、水素、（１－６Ｃ）アルキルまたはフェニル（１－６Ｃ）アルキルであり；
Ｌは、ＣＯまたはＣＯＮＲ$_{1d}$（ＣＨ$_2$）ｍ（ここで、ｍは、０または１であり、R_{1d}は水素、（１－６Ｃ）アルキルまたはフェニル（１－６Ｃ）アルキルである）であり；
Ｃｙは、飽和または不飽和の、単環または多環式の、ホモまたはヘテロ環式基であって、５～１０個の環原子を含むのが好ましく、必要に応じて１つまたはそれ以上のR_{3a}－または$R_{3i}X_i$－で置換され；
各R_{3a}は独立して、水素、ヒドロキシル、（１－６Ｃ）アルコキシ、（１－６Ｃ）アルキル、（２－６Ｃ）アルケニル、（２－６Ｃ）アルキニル、（１－６Ｃ）アルカノイル、（１－６Ｃ）アルキルアミノアルキル、ヒドロキシ（１－６Ｃ）アルキル、カルボキシ、（１－６Ｃ）アルコキシアルキル、（１－６Ｃ）アルコキシカルボニル、（１－６Ｃ）アルキルアミノカルボニル、アミノ（１－６Ｃ）アルキル、ＣＯＮＨ$_2$、ＣＨ$_2$ＣＯＮＨ$_2$、アミノアセチル、（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ、ヒドロキシ（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ、アミノ（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ、（１－６Ｃ）アルキルアミノ（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ、ジ（１－６Ｃ）アルキルアミノ（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ、（１－６Ｃ）アルコキシカルボニルアミノ、アミノ、ハロ、シアノ、ニトロ、チオール、（１－６Ｃ）アルキルチオ、（１－６Ｃ）アルキルスルホニル、（１－６Ｃ）アルキルスルフェニル、イミダゾリル、ヒドラジド、（１－６Ｃ）アルキルイミダゾリル、（１－６Ｃ）アルキルスルホンアミド、（１－６Ｃ）アルキルアミノスルホニル、アミノスルホニル、（１－６Ｃ）ハロアルコキシまたは（１－６Ｃ）ハロアルキルであり；
X_iは、結合、Ｏ、ＮＨ、ＣＨ$_2$、ＣＯ、ＣＯＮＲ$_{1p}$、ＮＲ$_{1p}$ＣＯ、ＳＯ$_2$、ＮＲ$_{1p}$ＳＯ$_2$またはＳＯ$_2$ＮＲ$_{1p}$であり；
R_{3i}は、フェニルまたはピリジルであり；
R_{1p}は、R_{1a}と同意義であり；
Ｌｐは、

【化２】



【化３】



から選ばれ；

ここで、R_3は、アミノ酸残基、Ｎ－（１－６Ｃ）アルキルアミノカルボニル、Ｎ,Ｎ－ジ（１－６Ｃ）アルキルアミノカルボニル、Ｎ－（１－６Ｃ）アルキルアミノアルカノイル、Ｎ－（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ（１－６Ｃ）アルカノイル、Ｃ－ヒドロキシアミノ（１－６Ｃ）アルカノイル、ヒドロキシ（２－６Ｃ）アルカノイルアミノ（１－６Ｃ）アルカノイル、ジ（１－６Ｃ）アルキルアミノスルホニル、水素、ヒドロキシル、（１－６Ｃ）アルコキシ、（１－６Ｃ）アルカノイルオキシ、（１－６Ｃ）アルキル、（２－６Ｃ）アルケニル（２－６Ｃ）アルキニル、（３－６Ｃ）アルケニルオキシカルボニル、（１－６Ｃ）アルカノイル、アミノ（１－６Ｃ）アルキル、アミド（$CONH_2$）、アミノ（１－６Ｃ）アルカノイル、アミノカルボニル（１－５Ｃ）アルカノイル、ヒドロキシ（１－６Ｃ）アルキル、カルボキシ、ヒドロキシ（１－６Ｃ）アルカノイル、（１－６Ｃ）アルコキシ（１－６Ｃ）アルカノイル、（１－６Ｃ）アルコキシ（１－６Ｃ）アルキル、（１－６Ｃ）アルコキシカルボニル（１－５Ｃ）アルキル、（１－６Ｃ）アルコキシカルボニル、（１－６Ｃ）アルカノイルアミノ、アミノ、ハロ、シアノ、ニトロ、チオール、（１－６Ｃ）アルキルチオ、（１－６Ｃ）アルキルスルホニル、（１－６Ｃ）アルキルスルフェニルおよびヒドラジドであり；

R_{3y}は、R_3または式：$-R_k-G_2-X_a-$であり；

ここで、G_2は不在または（１－３Ｃ）アルカンジイル；X_aは不在またはＯ、Ｓ、ＳＯ、SO_2、NR_L、ＣＯ、ＯＣＯ、ＣＯＯ、$CONR_L$、NR_LCO、SO_2NR_LもしくはNR_LSO_2；R_kは必要に応じてR_3で置換される炭素環式またはヘテロ環式基；およびR_Lは水素または（１－６Ｃ）アルキルである；

R_{3z}はオキソまたはR_{3y}と同意義であり；および

X_zはＯ、ＳまたはNR_z（ここで、R_zはR_{3y}に対して定義された基から独立して選ばれる）である]

で示される化合物またはその生理学的に許容しうる塩（たとえば、ハライド、ホスフェートまたはスルフェート塩もしくはアンモニウムまたはエチルアミンまたはメグルミンといったような有機アミンとの塩）を提供する。